

ラテンアメリカチャリティバザーに参加(2018年10月 東京)

昨年に続き、メキシコ大使館に春日井のサボテン加工品を寄付しました。ラテンアメリカの様々な大使館がブースを出していて非常に面白いです。

フェスティバル
ラテンアメリカ
2018

フェスティバル ラテンアメリカノ 2018 チャリティーバザー

社団法人 日本・ラテンアメリカ婦人協会
会長 橋本久美子

毎年恒例となりましたバザーのご案内を申し上げます。日本・ラテンアメリカ婦人協会では、東京プリンスホテルにおいて盛大なバザーを開催いたします。中南米及びカリブ諸国からは各国特産の珍しい民芸品・コーヒー・ワイン・食料品、日本側からは、衣料品(婦人服)、その他沢山の品々を準備いたしました。

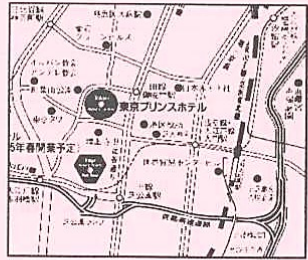
又、今年も中南米とカリブ諸国の各大使館の方々による各国自慢の手作り料理やお菓子が豊富に用意されております。生のラテン音楽を聴きながらバラエティーに富んだラテンアメリカの味をお楽しみ下さい。

なお、入場券代、バザーの収益は中南米及びカリブ諸国の福祉友好親善の諸事業などにあてられ、大きな役割を果たしております。出来るだけたくさんのお友達をお誘いあわせのうえ皆様のご来場をお待ちしております。

日 時：10月22日(月) 午前11:00～午後3:30
午前10時30分以前のホテルへのご来場はご遠慮願いたく存じます。
場 所：東京プリンスホテル 2階 「鳳凰の間」、「マグノリアホール」
入場券：2,000円 抽選券付き
音楽は午後1時より、抽選会は特別賞1本を1時半、そしてドアプライズ抽選会は3時に始まります。入場券の半券は午後1時までに抽選箱にお入れ下さい。
後 援：港区

中南米およびカリブ諸国 (アルファベット順)
アルゼンティン、ペルー、ボリビア、ブラジル、チリ、コロンビア、キューバ、エクアドル、
エルサルバドル、ジャマイカ、メキシコ、
ニカラガア、パナマ、パラグアイ、ペルー、ドミニカ共和国、ウルグアイ、ヴェネズエラ

東京プリンスホテル
港区芝公園3-3-1
(地下鉄・三田線) 御成門駅徒歩 1分
(地下鉄・浅草線、大江戸線) 大門 駅徒歩 7分
(JR・東京モノレール) 浜松町駅徒歩 10分
ホテルへの直接のお問い合わせはご遠慮下さいませ。



日本・ラテンアメリカ婦人協会連絡先：
Tel/Fax 042-541-7353

お問い合わせ：
在日メキシコ大使館
担当者：蘭田(ソノダ)
Tel. 03-3581-1131 Ext.5005
nsonoda@sre.gob.mx

↓2017年に訪問したときの写真



会場の様子(東京プリンスホテル)
今年も賑わっていました。



メキシコ大使館



春日井のサボテン加工品を寄付。

メキシコはサボテンのメッカ。
愛知県春日井市は「サボテンまち」
なので、サボテンをテーマにいろ
いろ連携できればと思っています。

(春日井祭りでは、メキシコ大使館
に後援に入って頂きました。)



メキシコ大使館ブース。
中央のユニコーンのアニマリートを購入
(現在は私の研究室に住んでいます)



パラグアイ大使館ブースにて遭遇。
(彼らも現在は私の研究室で暮らしています)



幸運のニワトリ



白は恋愛運、黒は金運を表す